

# (1) 区長査定項目等の予算要求・査定結果

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
企画 経営 部	【事業名】	当初要求額	15,253
	シティプロモーション推進事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	15,253
	大田区特有の資源や魅力を効果的に発信することで、地域経済の好循環を生み出し、ひいては区民のシビックプライドの向上につなげるよう、地域ブランドを確立するとともに、総合的なシティプロモーションを推進する。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	15,253
	1 シティプロモーション専用サイト機能拡充・保守運用 2 ブランドメッセージ等の商標登録 3 大田区シティプロモーション戦略会議運営経費 等	査定区分	A
		前年度 当初予算額	-
		増減	-
査定の考え方	大田区の地域資源について、より強力かつ効果的に発信し、訪れたい・住みたいまちとしての対外的な認知度を高めることで、地域経済の活性化につなげることは大変重要である。 各関係機関と連携し、効果的なプロモーション実施につなげることを要望し、要求を認めた。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		89ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
総務 部	【事業名】	当初要求額	231,672
	生活安全関係事務		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	227,169
	区民の防犯意識を高め、防犯に対する取り組みを行うことにより、区民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていく。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	227,169
	1 通学路等での青色回転灯装備車によるパトロールの実施 2 防犯カメラ設置費・維持管理費助成 3 特殊詐欺対策のための自動通話録音機の配付 4 自転車盗難防止対策 等	査定区分	B
		前年度 当初予算額	210,693
		増減	16,476
査定の考え方	特殊詐欺の被害状況が依然として増加傾向にあることや、蒲田警察署管内の自転車盗の発生件数が都内警察署でワーストとなる等といった状況の中、引き続き、区民が安全・安心に暮らせるまちづくりをしっかりと遂行していく必要がある。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		63,64ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
地域力推進部	【事業名】	当初要求額	1,199,464
	青少年交流センター管理運営費		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	1,145,716
	大田区青少年交流センター(旧平和島ユースセンター)の再整備については、平成28年度に基本構想・基本計画、平成29年度に基本設計・実施設計、平成30年度から31年度にかけて増築及び大規模改修工事を進めている。	区長査定 予算(案)	1,145,716
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 増築及び大規模改修工事 2 工事監理委託、旅館業営業許可申請図面作成委託 等	前年度 当初予算額	935,050
		増減	210,666
	査定の考え方	大田区青少年交流センターとして設置し、青少年健全育成をはじめ、スポーツ推進及び地域・国際交流の拠点として幅広い区民等の利用が考えられる。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		111ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
地域力推進部	【事業名】	当初要求額	25,707
	区民団体の活動支援		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	25,707
	区民活動団体等の活動支援及び団体の連携・協働の環境整備の推進を図る。	区長査定 予算(案)	25,707
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 地域力応援基金助成事業 2 協働推進講師派遣事業 3 区民活動情報サイト 等	前年度 当初予算額	-
		増減	-
	査定の考え方	地域力応援基金助成事業については大田区区民協働推進会議での提言等を踏まえ、より利用しやすい制度として見直しがされている。その他各事業も合わせて取り組むことで、様々な団体の地域活動をより促進できると考えられ、要求を認めた。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		72ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
観光・国際都市部	【事業名】	当初要求額	606,919
	勝海舟記念館の運営 勝海舟記念館の整備		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	593,864
	日本初の勝海舟記念館として、勝海舟の想いを伝えるとともに、国登録有形文化財の旧清明文庫を活用した施設として、建物の魅力も伝えていく。 開館準備・気運醸成事業・広報を推進するほか、開館後の展示替えも見据えた展示制作を行うなど、魅力ある記念館を運営する。	区長査定 予算(案)	593,864
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 初度調弁及び開館準備経費 2 窓口及びミュージアムショップの業務委託 等	前年度 当初予算額	269,857
		増減	324,007
	査定の考え方	開館に向けての準備、開館後の運営・維持管理、記念館のPRを効果的に行うことが求められる。 平成30年度に設置した勝海舟基金へ、より一層寄附金の確保に努めるとともに、展示資料の購入・修復を適切に進めること等を条件に要求を認めた。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		87・88ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
観光・国際都市部	【事業名】	当初要求額	131,494
	東京オリンピック・パラリンピック推進事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	111,792
	大会気運を醸成するため、競技体験会、大会カウントダウンイベント、区ゆかりの選手応援、ブラジル選手団の事前キャンプ等の受入れ、区独自ボランティアの育成研修等を実施する。	区長査定 予算(案)	111,135
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 ブラジル選手団の事前キャンプ受入れ事業 2 おおたウエルカムボランティア事業 3 大会競技種目の普及啓発及び大会気運醸成事業 等	前年度 当初予算額	47,276
		増減	63,859
	査定の考え方	東京2020大会開催に向けて、区民交流等の実施により、気運醸成に有為な事業であるため要求を認めた。 おおたウエルカムボランティア事業については、活動したボランティアを大会開催後も訪日外国人への観光案内等の担い手として協力してもらえるようなスキームを構築すること等を条件に要求を認めたが、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		105,106,107ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
産業 経済 部	【事業名】	当初要求額	377,669
	羽田空港跡地における産業交流拠点の形成		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	313,694
	羽田空港跡地第1ゾーン整備事業を推進するため、空港跡地関連業務委託により、拠点の整備や産業交流施設の機能構築を図る。 まち開きを翌年に控えることから、区内産業への経済波及効果が着実にもたらされるよう、国内外企業や研究機関へのPRや誘致、取引環境の整備等を行っていく。	区長査定 予算(案)	308,694
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 建設モニタリング業務 2 スタートアップとものづくり企業の連携創出実証実験 3 IoTなどを活用した取引環境の整備 4 区施策活用スペースの開設準備業務 5 海外人材連携構築事業 等	前年度 当初予算額	213,112
		増減	95,582
	査定の考え方	産業交流拠点の開設直前年度であることから、区施策活用スペースの開設をはじめ、より本格的な準備を進めることが求められる。 IoTなどを活用した取引環境の整備のほか、海外人材連携構築事業などについて、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		96,97,98ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
福祉 部	【事業名】	当初要求額	150,302
	事業運営費(志茂田福祉センター)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	149,825
	障がい者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、身体機能、生活能力向上のための自立訓練を行う。また、18歳以上の知的障害者を対象に、生産活動や生活訓練などの機会を通じて就労支援を行う。 平成31年度は区内障がい者作業所ネットワーク支援事業を実施する。	区長査定 予算(案)	149,825
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 事業運営費(一部業務委託含む) 2 「おおむすび」ブランドを活用した販売促進イベント立案・取組 3 新規受注先開拓、自主生産品PR等の情報発信充実 等	前年度 当初予算額	143,417
		増減	6,408
	査定の考え方	障がい者の工賃アップ、勤労意欲の向上のため、複数の障害者施設のネットワーク強化に資する事業として、モデル事業として要求を認めた。 なお、必要経費の精査により、当初要求から減額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		47ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
福祉部	【事業名】	当初要求額	486,386
	事業運営費(短期入所事業) 事業運営費(発達障がい児支援事業)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	486,386
	平成31年3月にグランドオープン予定の障がい者総合サポートセンター(B棟)内診療所の空床を活用し、医療的ケアを必要とする重症心身障がい者(児)を中心とした短期入所事業を実施する。 併せて、学齢期を中心とした障がい児の相談支援及び放課後等デイサービス事業を実施する。	区長査定 予算(案)	486,386
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 短期入所事業 2 障害児相談支援事業 3 放課後等デイサービス事業 等	前年度 当初予算額	360,447
		増減	125,939
		増減	125,939
査定の考え方	障がい者総合サポートセンター増設棟(B棟)で実施する事業である。障害児(者)地域生活支援拠点として必要な内容であるため、要求を認めた。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		46ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
健康政策部	【事業名】	当初要求額	545,831
	妊婦健康診査		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	545,848
	妊婦が安心して出産できるよう、医療機関に委託して健診を実施する。 また、平成31年度からは、新生児の聴覚障害の早期発見・早期療養を図るために、新生児聴覚検査費用の一部公費負担事業を実施する。	区長査定 予算(案)	545,848
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 妊婦健康診査経費 2 新生児聴覚検査経費 等	前年度 当初予算額	525,654
		増減	20,194
		増減	20,194
査定の考え方	新生児聴覚検査は、新生児の聴覚障害の早期発見・早期療養に効果が見込まれ、都内自治体同時開始予定であるため要求を認めた。 なお、臨時職員単価の改定により、当初要求から増額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		25ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
こども家庭部	【事業名】	当初要求額	1,991,740
	大田区次世代育成支援緊急対策整備事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	1,991,740
	認可保育所への整備費補助等により、保育施設の整備促進及び保育環境の充実を図る。	区長査定 予算(案)	1,991,740
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 私立保育園開設補助 (16施設) 2 借地を活用した認可保育所等設置支援 等	前年度 当初予算額	3,141,587
		増減	△ 1,149,847
査定の考え方	現在の待機児童数や直近の入所申込の申請状況等から年齢別の必要定員を加味するとともに、新規開設園の4・5歳児定員縮小と縮小分を活用した1・2歳児の定期利用保育実施により定員拡充を図るなど、欠員にも配慮した内容のため、要求を認めた。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		22,23ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
まちづくり推進部	【事業名】	当初要求額	327,952
	住宅市街地総合整備事業の推進		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	244,858
	羽田地区において、密集事業により重点整備路線の幅や公園整備等を実施し、災害に強いまちづくりを推進する。 また、平成2年～13年度にかけて西蒲田等の各地区で行った老朽建築物の建替えのうち、建設資金の一部融資あっせんを行った分を対象に最長20年間の利子補給を行う。	区長査定 予算(案)	244,858
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 羽田地区防災まちづくり 2 建設資金融資利子補給 等	前年度 当初予算額	262,386
		増減	△ 17,528
査定の考え方	羽田地区における防災性の向上、居住環境の総合的な整備等を行っており、引き続き災害に強いまちづくりを促進していく必要がある。これまでの事業手法・効果をしっかりと検証し、着実に成果を上げていくことを条件に要求を認めた。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		65・66ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
まちづくり推進部	【事業名】	当初要求額	666,439
	耐震診断・改修助成		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	644,427
	区内にある耐震性の不足する既存建築物について、改修費用の一部を助成するなどにより、耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進する。	区長査定 予算(案)	644,427
	【主な要求内容】		
	1 耐震化助成 2 木造住宅除却助成	査定区分	B
		前年度 当初予算額	712,788
		増減	△ 68,361
査定の考え方	<p>災害に強いまちづくりのため、耐震化の促進は重要である。特定緊急輸送道路沿道建築物等への耐震化助成、木造住宅除却助成等、それぞれのメニューについて着実に実績を上げていき、耐震化を促進していくことを条件に要求を認めた。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。</p>		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		65・66ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
空港まちづくり本部	【事業名】	当初要求額	185,122
	羽田空港沖合展開跡地利用の推進		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	168,294
	羽田空港沖合展開跡地利用を推進するため、空港跡地関連業務委託を実施するとともに、民間事業者等との連携により「新産業創造・発信拠点」の形成や区民等の理解促進を図る。 また、第1ゾーンの基盤施設整備を進めるとともに、第2ゾーンの既設防潮堤を活用した都市計画緑地整備工事などを進めていく。	区長査定 予算(案)	168,294
	【主な要求内容】		
	1 空港跡地関連業務委託 2 (仮称) 多摩川親水緑地工事 等	査定区分	B
		前年度 当初予算額	387,618
		増減	△ 219,324
査定の考え方	<p>2020年のまちづくりの概成に向けて、「新産業創造・発信拠点」の形成に取り組むとともに、都市計画緑地整備工事等を進めている。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。</p>		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		81・82ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
都市 基盤 整備 部	【事業名】	当初要求額	306,090
	区立水泳場管理運営費		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	172,720
	平和島・東調布・萩中公園水泳場について、利用者が安全・安心に施設を利用できるよう必要な整備を行う。また、施設の大規模改修の調整・検討を行う。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	172,720
	1 平和島公園水泳場施設改修基本計画策定業務委託 2 平和島公園水泳場改修工事(自動火災報知設備改修) 3 東調布公園水泳場改修工事(屋内プール棟内面鉄部塗装ほか1件) 4 萩中公園水泳場改修工事(自動火災報知設備改修ほか4件)等	査定区分	B
		前年度 当初予算額	49,260
増減		123,460	
査定の考え方	区民の健康づくりの視点から、安全・安心に利用できるよう施設の改修が求められている。また施設の魅力や集客力を高めるため今後の改修計画を策定する。 なお、必要な改修箇所の精査などにより、当初要求から減額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		108~110ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
都市 基盤 整備 部	【事業名】	当初要求額	35,160
	交通安全推進事業		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	32,901
	交通安全計画に基づき各種啓発活動を実施するなど、交通ルールの遵守、交通マナー向上の対策を図り、交通事故のない、安全で快適な住みよいまちを目指す。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	32,901
	1 各種交通安全教室の実施 2 各種安全協会補助金 3 スケアード・ストレイト自転車安全教室の実施 4 自転車盗難防止啓発用資材等の購入等	査定区分	B
		前年度 当初予算額	33,447
増減		△ 546	
査定の考え方	各世代ごとに交通安全の学習の機会や、区民に対する啓発活動を行い、区民が安全・安心に暮らせるまちが求められている。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		63ページ	



部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
都市 基盤 整備 部	【事業名】	当初要求額	766,042
	河川維持管理		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	766,042
	内川、呑川の水質を改善するため、総合的な水質浄化対策を研究・検討し、浄化施設や河床整正などによるスカム対策、悪臭対策、ユスリカ対策などを推進する。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	766,042
	1 悪臭防止対策(内川、呑川) 2 高濃度酸素水浄化施設設置工事、河床整正工事(呑川) 3 スカム発生抑制装置委託(呑川) 4 ユスリカ生息調査委託(呑川) 等	査定区分	A
		前年度 当初予算額	833,130
増減		△ 67,088	
査定の考え方	高濃度酸素水浄化施設設置工事をはじめ、悪臭防止対策、河床整正工事等の河川維持管理を継続的に取り組む必要がある。 また、東京都下水道局とも連携しながら、総合的な水質浄化対策を進める事が必要であることから要求を認めた。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		56ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
環境 清掃 部	【事業名】	当初要求額	637,829
	作業運営費(ごみ収集作業)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	648,424
	区民が安心して快適に暮らせるように、ごみの収集・運搬体制を整備する。 また、循環型社会をより一層推進するため、区民・事業者に対する、ごみの適正分別・排出の指導を実施している。		
	【主な要求内容】	区長査定 予算(案)	648,424
	1 可燃ごみの収集業務委託 2 粗大ごみの中継・自己持込受付業務委託 3 不燃ごみの分別業務委託 4 古布の行政回収業務委託 等	査定区分	B
		前年度 当初予算額	616,230
増減		32,194	
査定の考え方	ごみの収集・運搬体制を整備するために必要な経費である。 古布の行政回収業務委託については、リサイクルの推進に必要な取り組みのため、要求を認めた。 なお、その他ごみの収集・運搬体制の整備に必要な経費が増えたため、当初要求から増額となった。		
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		55ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
教育総務部	【事業名】	当初要求額	180,354
	国際理解教育の推進		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	182,393
	日本の伝統・文化や異文化を理解するとともに、外国の方々とのコミュニケーション能力の育成や互いの人権を尊重する態度など、国際社会に貢献できる力を育成するための教育活動を推進する。	区長査定 予算(案)	182,393
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 外国語教育指導員派遣委託 2 イングリッシュキャンプ 3 民間機関を活用した英語検定の実施	前年度 当初予算額	161,594
		増減	20,799
	査定の考え方	外国語教育指導員派遣を活用することで、コミュニケーション能力向上の効果が期待できる。 また、英語検定の受験機会を提供することは、英語運用力の現状把握及び卒業後の進路設計へ寄与が期待される。 なお、検定料の改定により、当初要求から増額となった。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		32ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
教育総務部	【事業名】	当初要求額	496,378
	図書館事業費 図書館電算システム		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	496,378
	大田図書館ほか15館における閲覧用資料購入や講演会を実施するとともに、多様化する利用形態や区民ニーズに対応するため、ICタグを活用したシステムを整備し、図書館サービスの充実を図る。	区長査定 予算(案)	496,378
	【主な要求内容】	査定区分	A
	1 閲覧用資料購入費 2 障がい者サービス、文化活動報償費 3 図書館システム保守 4 図書館蔵書・資料のICタグ貼付 等	前年度 当初予算額	345,204
		増減	151,174
	査定の考え方	図書館は、地域で身近に利用できる公共施設であり、幅広い層が利用する生涯学習の場など様々な利活用が考えられる。 図書館へのICタグシステムの導入は、窓口業務が軽減できるほか、レファレンスや案内業務の充実を図り、専門性の高い図書館サービスが提供できるため、要求を認めた。	
* 平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		78ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
教育総務部	【事業名】	当初要求額	2,803,688
	校舎の改築(小学校・中学校)		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	2,959,875
	区内の小中学校の8割以上の学校が、建築後40年以上経過した校舎棟を保有している。良好な教育環境の確保とともに改築需要の増加に対応するため、平成27年度から年2校ずつ着手している。 平成31年度においても2校の改築に着手するとともに、設計や工事に着手している11校の整備を進める。	区長査定 予算(案)	2,959,875
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 既着手校(11校) 志茂田小学校、志茂田中学校、大森第四小学校、大森第七中学校、 入新井第一小学校、東調布第三小学校、赤松小学校、田園調布小学校、 東調布中学校、矢口西小学校、安方中学校 2 新規着手校(2校)	前年度 当初予算額	8,142,196
		増減	△5,182,321
査定の考え方	良好な教育環境や避難所機能を確保する取り組みである。策定した改築計画を着実に進めていく必要がある。 なお、改築計画の見直しにより、事前工事の追加等が生じ、当初要求から増額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		29・30ページ	

部局	予算要求の概要	要求と査定経過(単位:千円)	
地域力推進部・福祉部・こども家庭部	【事業名】	当初要求額	1,512,217
	(仮称)新蒲田一丁目複合施設の整備		
	【事業概要】	企画経営部長 査定後要求額	869,630
	子どもの生活環境の向上、地域活性化につながる地域活動の場の充実、切れ目のない支援を行う高齢者施設の充実の3つのコンセプトを基に、施設整備を行う。	区長査定 予算(案)	869,630
	【主な要求内容】	査定区分	B
	1 区民活動支援施設(地域力推進部) 2 地域包括支援センター(福祉部) 3 新蒲田保育園(こども家庭部) 4 中高生ひろば(こども家庭部)	前年度 当初予算額	-
		増減	-
査定の考え方	複合施設として整備することで、乳幼児から高齢者まで様々な世代が利用しやすい地域拠点となり、幅広い区民等の利用が考えられる。 なお、必要経費の精査などにより、当初要求から減額となった。		
*平成31年度予算(案)の概要 該当ページ		73・74ページ	